



リサイクルQ&A

年末年始のごみの町回収についてお知らせします！

■一般ごみ

- 年末の水曜日回収地区は12月26日(水)まで
- 年末の木曜日回収地区は12月27日(木)まで
- 直接、清掃センターへ持込む場合は12月28日(金)の午後4時まで
- 年始の回収は1月3日(木)の回収地区から
- 直接、清掃センター (TEL475-2328) へ持ち込む場合は1月3日(木)から

■資源ごみ

- 年末年始の回収は、通常どおり

■生ごみ (月・水・金地区)

- 年末の回収は、12月28日(金)の回収地区まで
- 年始は、1月4日(金)の回収地区から

■生ごみ (火・木・土地地区)

- 年末の回収は、12月29日(土)の回収地区まで
- 年始は、1月3日(木)の回収地区から

■草木剪定くずの持ち込み

(そおりサイクルセンター大崎有機工場)

- 年末は、12月30日(日)の午後3時まで
- 年始は、1月3日(木)から
- ※草木無料搬入券の申請は、12月28日(水)までに済ませてください。

■粗大ごみ

- 予約締め切りは、12月10日(月)まで
- 年始の予約受け付けは、1月3日(木)から
- 12月10日(月)までの予約は、年内に回収します。
- ※粗大ごみの依頼は・・・
- (有)そおりサイクルセンター TEL477-2455

■し尿 (汲み取り)

- 年末の回収は、12月27日(木)まで
- 年始の回収は、1月4日(金)から
- ※汲み取りの依頼は・・・
- 大隅衛生企業(有) TEL474-0338

【お問い合わせ先】大崎町役場 福祉課 環境係 TEL476-1111(内線133)

教育委員会からのお知らせ

平成19年度全国学力・学習状況調査の結果について(その1)

平成19年4月24日(火)に全国学力・学習状況調査が実施されました。調査の概要は下記のとおりです。

1. 調査内容

- ・小学校第6学年、中学校第3学年の全児童生徒を対象。
- ・教科に関する調査は、国語、算数・数学を出題。
- ・「知識」に関する問題と「活用」(知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力など)に関する問題を出題。

また、生活習慣・学習環境等に関する質問紙調査を実施。

2. 参加状況

全国で230万人の児童生徒が参加。(国公立は99%以上、私立は62%の学校が参加) 大崎町では小学校7校145人、中学校3校172人が参加。

今月号と1月号の2回に分けて調査結果の概要をお知らせします。

☆ 全国、本県、本町の正答率(%)

I 知識に関する問題(A問題) 正答率

	教科	全国	本県	本町
小学校	国語	81.7	82.2	80.0
	算数	82.1	81.6	81.1
中学校	国語	81.6	82.4	83.0
	数学	71.9	70.3	69.2

II 活用に関する問題(B問題) 正答率

	教科	全国	本県	本町
小学校	国語	62.0	62.0	59.0
	算数	63.6	61.4	59.3
中学校	国語	72.0	72.0	73.0
	数学	60.6	58.8	59.4

本町と全国を比較した場合、小学校で国語、算数ともやや下回り、中学校で国語がやや上回り、数学はやや下回るという結果が出ましたが、どちらにしても大きな差はありません。

ません。

細かく見ると、小学校の算数に興味深い点があります。算数には式と計算、量と測定、図形、数量関係の4つの領域がありますが、A問題では、数量関係以外全国平均を上回っています(+1.0,+2.4,+3.6。数量関係は全国比-10.6です。B問題ではすべての領域で全国を下回っています。したがって、本町の児童は優れた点を持っているのに、それを十分生かしていない姿が見えてきます。

なお、今回の調査は限られた量や時間で行われたもので、学力の一部を見たものであり、この結果だけで大崎町の児童生徒の実態が明らかになるものではありません。

大崎町教育委員会では、児童生徒が「汗をかく授業」の実践として、課題解決学習や体験を取り入れた授業、児童生徒にじっくり考える時間を与える授業等を推進しています。

今回の調査結果をさらに分析し、1月号では、学力向上策や家庭や地域へのお願いをまとめる予定です。